



# ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2023年(令和5年)10月15日号

No.1938

## 目次

■ 日本・キルギス産業協力・企業間交流セミナー .....	1
■ 統計速報 .....	6
2023年1～9月のロシア乗用車販売動向	
■ トピックス .....	7
アルメニア、ICG加盟へ／7	
ロシア、軽油の禁輸を一部解除／7	
米国、中国企業に制裁／7	
処理水放出の水産物への影響で日ロ省庁間対話／7	

## 日本・キルギス産業協力・企業間交流セミナー

### はじめに

ロシアNIS貿易会は9月27日、キルギス共和国のトゥルゲンバエフ・天然資源・エコロジー・技術監督大臣が「東京GXウィーク」参加のため来日された機会に、経済産業省と掲題セミナーを共催した。当日は約30人の来場者を得た。以下にその概要を紹介する。

### 「カーボンニュートラル社会に向けた日本とキルギスの協力の可能性」

キルギス共和国天然資源・エコロジー・技術監督大臣  
メリス・トゥルゲンバエフ

**キルギスが直面する課題** 本日は我が国が直面している課題について申し上げる。それは、温室効果ガスを減らしながらエネルギー効率を上げること、生態系をどのように守っていくのか、および気候変動にどのように適応していくかということである。

キルギスは国土の94%が山岳地帯で占められていて、世界でも気候変動の影響を受けやすい、脆弱な国の1つである。そのため、気候変動という世界的な問題の重要性を認識しており、解決へ向けてあらゆる努力をしている。気候変動と生態系のバランスという課題は規模が大きく、あらゆる活動領域に影響を及ぼし、持続可能な開発目標の達成を危うくする。

キルギスでは、水に対する不安の増大、異常気象によるリスクの増大、生態系の破壊、住民の健康への脅威の増大など、気候変動における後退要因をすでに感じている。